



Kitakyushu  
SDGs

# 令和4年度 グリーン成長に向けた エネルギー・イノベーション関連予算について

～脱炭素という経済活動のルールチェンジを成長の機会と捉えて積極的に挑戦～

環境と経済の好循環による「2050年ゼロカーボンシティ」の実現に向けて、産業都市としての本市の重点課題である「エネルギーの脱炭素化」と「イノベーションの推進」に戦略的に取り組み、市内産業の競争力強化と都市の魅力向上を目指します。

## 予算総額

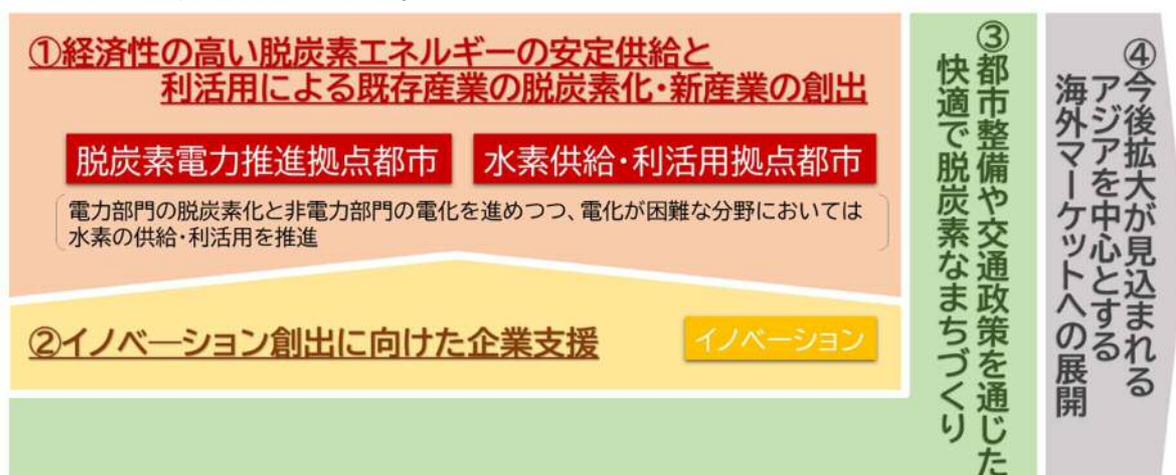
27事業 予算総額 59億円（再掲除く）

## 基本戦略

経済性の高い脱炭素エネルギーを安定的に供給する体制を構築し、その利用拡大を図ることで、中小企業を含む市内産業の脱炭素化を推進して競争優位性を獲得するとともに、新たな成長産業の創出を目指します。

また、全国レベルでの取組が求められるイノベーションの創出に向けて市内企業を積極的に支援します。

加えて、獲得した要素技術やノウハウを活用して、都市整備などの面的な取組に発展させ、快適で脱炭素なまちづくりを推進するとともに、成長を続けるアジアを中心とした海外マーケットの獲得を目指します。



### 【問い合わせ先】

環境局グリーン成長推進課  
工藤（課長）、小田（係長）  
TEL 093-582-2286

※当初予算額を掲載。( ) は前年度の当初予算額。

## I 経済性の高い脱炭素エネルギーの安定供給と利活用による既存産業の脱炭素化・新産業の創出

### 1 脱炭素電力推進拠点都市の推進

#### (1) 第三者所有方式によるPV、EV・蓄電池の導入と脱炭素電力の利用拡大

##### **新規**脱炭素社会の実現に向けた“再エネ 100%北九州モデル”推進事業

【予算額：1,052百万円、環境局再生可能エネルギー導入推進課】

国の「脱炭素先行地域」の再エネ交付金及び、サーキュラーエコノミーのビジネスモデルを活用し、創エネ、蓄エネ、省エネを導入する「再エネ 100%北九州モデル」を強力に推し進め、全国自治体の再エネ導入のトップランナーを目指す。

##### ① 第三者所有方式による再エネ推進事業【予算額：997百万円】

太陽光パネル(PV)、EV、蓄電池、省エネ機器等を第三者所有方式により導入し、イニシャルコストの低減や、IoTメンテナンスによる長寿命化などにより、総コストを削減し、市有施設の再エネ 100%電力化を推進するとともに、エコタウン内の中小企業における再エネ普及及び省エネ対策を推進する。

##### ② EVを活用した自律型エネルギー施設実証事業【予算額：5百万円】

市有施設において、第三者所有方式により、EVを導入し、公用車として活用しながら蓄電池の機能を持たせた運用によるコスト面の導入可能性実証を行う。

##### ③ 市有施設 ZEB 化検討事業【予算額：6百万円】

既存市有施設(市民センター等)における省エネ対策と再エネ導入の組合せによるゼロ・エネルギー・ビルディング(ZEB)化を目指すため、基本設計及びコスト検証を行う。

あわせて、専門家、国の関係機関及び先進的に取り組んでいる自治体等からの講演等による市内勉強会を通じて、職員の知識習得を図るとともに、既存市有施設の ZEB 化に必要な仕組みを構築する。

##### ④ バイオマスエネルギー等活用推進事業【予算額：44百万円】

木質バイオマスの地産地消の促進を目指すとともに、放置竹林の出口戦略の一つとして、企業版ふるさと納税を活用した竹のカスケード利用(竹から発電用燃料を含む複数の高付加価値製品の製造)を検討する。

##### **新規**カーシェアリング等の導入による公用車の電動化推進事業

【予算額：18百万円、環境局グリーン成長推進課】

公用車の電動化を推進するため、EVを活用した民間企業とのカーシェアリングを行うとともに、公用車の効率的な運用を実現する新たな車両管理システムの検討・導入を実施する。

## 中小企業の競争力を生み出す脱炭素化推進事業

【予算額：42 百万円（48 百万円）、環境局再生可能エネルギー導入推進課】

脱炭素社会の実現に向け、市内中小企業へ脱炭素化を促し、自家消費型太陽光発電設備、蓄電池、EV、充放電器及び省エネ機器の導入を支援することで、環境に配慮しつつ中小企業の競争力を高める。

## 新規環境イノベーション促進事業

【予算額：6 百万円、環境局環境イノベーション支援課】

学生向けに、学生のうちから環境関連企業や業務に触れる機会を作り、将来の環境イノベーションを担う人材育成に繋げる取組を実施する。また、市内企業向けに、脱炭素経営の認知度向上や意識付け、競争力強化を図るため、CO2 排出量算定等の伴走支援を実施する。

## (2) 風力発電の導入促進と風力発電関連産業の総合拠点化

### 浮体式洋上風力発電の導入可能性検討事業

【予算額：52 百万円（55 百万円）、環境局再生可能エネルギー導入推進課】

脱炭素社会の実現に向けた浮体式洋上風力発電の導入可能性について、国の委託事業を活用し、自然条件や経済性の評価など、設置する上で必要となる条件等の調査を実施する。

### 拡充響灘地区におけるエネルギー関連産業の拠点形成

【予算額：994 百万円（530 百万円）、港湾空港局エネルギー産業拠点化推進課】

響灘地区の充実した港湾インフラと広大な産業用地を活用し、風力発電関連産業の総合拠点の形成などを図る「グリーンエネルギーポートひびき」事業を推進する。

### 拡充国直轄事業負担金（洋上風力関連分）

【予算額：765 百万円（567 百万円）、港湾空港局計画課】

響灘地区において、風力発電関連産業の総合拠点化を着実に軌道に乗せるため、洋上風車の積み出し等の拠点となる基地港湾を整備する。

※令和3年度2月補正予算（810 百万円）と合わせ、1,575 百万円の事業費を計上

### 拡充北九州市風力発電人材育成事業

【予算額：45 百万円（5 百万円）、環境局再生可能エネルギー導入推進課】

風力発電関連産業の総合拠点の形成に向けて、新たに「(仮称)北九州市洋上風力キャンプ」を実施し人材育成を図るとともに、「北九州市風力発電人材育成連絡会」を通じた産学官の連携による人材確保を促進する。

## 2 水素供給・利活用拠点都市の推進

### 北九州水素プロジェクト創出事業

【予算額：18 百万円（20 百万円）、環境局グリーン成長推進課】

カーボンニュートラルの実現に向けて、水素を活用した脱炭素化の事業化可能性調査や技術開発に対して助成を実施する。また、水素関連技術を有する企業の調査を実施し、企業間の連携を支援することで、水素プロジェクトの早期創出を目指す。

### 新規北九州港港湾計画改訂事業（カーボンニュートラルポート形成計画分）

【予算額：8 百万円、港湾空港局計画課】

港湾において、水素等の受入環境の整備や洋上風力発電の導入、港湾地域の面的・効率的な脱炭素化を通じて温室効果ガスの排出を全体としてゼロにすることを旨とするため、「北九州港カーボンニュートラルポート形成計画」を策定する。

## II イノベーション創出に向けた企業支援

### 1 脱炭素関連事業創出に繋がるプラットフォームの整備

#### 北九州エコタウン事業

【予算額：22 百万円（22 百万円）、環境局環境イノベーション支援課】

循環型社会の実現に向けて、企業支援や国等関係機関との協議のほか、貸付用地の維持管理を行うなど、北九州エコタウンにおける環境技術開発の推進と環境産業の集積を図る。

#### 環境産業ネットワーク形成事業

【予算額：1 百万円（1 百万円）、環境局環境イノベーション支援課】

市内企業・経済団体・大学等が参画して（約 520 社・団体）、資源リサイクル事業の更なる発展や新エネルギー産業の創出・拡大等を図るため、環境産業ネットワーク「北九州市環境産業推進会議」を運営する。

## 2 公的資金の有効活用及び民間資金獲得に向けた伴走支援

### 環境未来技術開発助成事業

【予算額：50 百万円（50 百万円）、環境局環境イノベーション支援課】

循環型社会及び脱炭素社会の実現に向け、環境分野の課題解決に先導的な役割を果たすことを目的とし、本市への環境技術の集積や環境産業の技術力の強化を図るため、先進的かつ実現性の高い環境技術に関する研究開発を支援する。

### 中小企業技術開発振興助成金

【予算額：21 百万円（22 百万円）、産業経済局中小企業振興課】

新技術・新製品開発に取り組む中小企業に対する研究開発費の助成等を行うことにより、中小企業の技術開発力の向上と高付加価値企業への転換を促進する。

### 拡充スタートアップ SDGs イノベーショントライアル事業

【予算額：90 百万円（80 百万円）、産業経済局スタートアップ推進課】

優れた目利き能力を有するベンチャーキャピタルと協調して、事業化から成長段階まで切れ目のない支援を行うことで、スタートアップ企業の成長を加速させ、市内に魅力ある雇用を創出する。

### 環境産業融資

【予算額：487 百万円（488 百万円）、環境局環境イノベーション支援課】

市内において環境・エネルギーに関する設備投資を行う企業等に対し、必要な資金を融資することにより、本市経済の振興と脱炭素社会づくりを促進する。

### 企業立地促進補助金

【予算額：1,570 百万円（1,570 百万円）、産業経済局企業立地支援課】

市内における工場、事業所等の新增設に対する助成金

### 新規 SDGs リーディング企業創出事業

【予算額：102 百万円、企画調整局 SDGs 推進室】

SDGs を原動力とした地域経済の活性化を図るため、優れた SDGs 経営を実践する企業を対象とした本市独自の認証制度を構築するとともに、社会課題の解決に向けた企業の先進的な取組への財政的支援を実施する。

## 3 脱炭素社会を推進する人材育成・獲得プログラムの創設

### 新規環境イノベーション促進事業（再掲）

【予算額：6 百万円、環境局環境イノベーション支援課】

学生向けに、学生のうちから環境関連企業や業務に触れる機会を作り、将来の環境イノベーションを担う人材育成に繋げる取組を実施する。また、市内企業向けに、脱炭素経営の認知度向上や意識付け、競争力強化を図るため、CO2 排出量算定等の伴走支援を実施する。

### 拡充北九州市風力発電人材育成事業（再掲）

【予算額：45 百万円（5 百万円）、環境局再生可能エネルギー導入推進課】

風力発電関連産業の総合拠点の形成に向けて、新たに「(仮称)北九州市洋上風力キャンプ」を実施し人材育成を図るとともに、「北九州市風力発電人材育成連絡会」を通じた産学官の連携による人材確保を促進する。

### 環境関連産業 PR 事業

【予算額：4 百万円（4 百万円）、環境局環境イノベーション支援課】

本市の先進的な環境・エネルギー施策や、本市企業がもつ環境・エネルギーに関する優れた技術を幅広く PR するため、県等と共同で展示会やセミナーなどを開催する。

## III 都市整備や交通政策を通じた快適で脱炭素なまちづくり

### 小倉・黒崎・東田地区まちづくり推進事業

【予算額：1 百万円（10 百万円）、建築都市局都市再生企画課】

「2050 まちづくりビジョン」を実現するため、地元関係者や民間事業者等とまちの将来の姿を共有、意見交換する場を設け、まちづくりへの投資意欲を喚起させるとともに、具体的な施策の検討や事業の掘り起こしを行う。

### 新規魚町三丁目 5 番地区優良建築物等整備事業

【予算額：150 百万円、建築都市局まちなか再生支援課】

小倉都心部の民間開発の誘導と企業誘致の促進を重点的に図る「コクラリビテーション」のリーディングプロジェクトとして、魚町三丁目 5 番地区で次世代仕様の新規オフィスビルの建替えを行う施行者に対して整備費の一部を補助する。

### 環境首都総合交通戦略の推進

【予算額：315 百万円（302 百万円）、建築都市局都市交通政策課】

「北九州市環境首都総合交通戦略」に基づき、利便性が高く持続可能な公共交通の実現を目指すため、交通結節機能の強化や MaaS の推進、おでかけ交通への支援などを実施する。

## IV 今後拡大が見込まれるアジアを中心とする海外マーケットへの展開

### アジア低炭素化センター推進事業

【予算額：25 百万円（27 百万円）、環境局環境国際戦略課】

アジア低炭素化センターの事業を推進し、環境に関する多様な技術や社会システム等を海外に輸出することで、地域経済の活性化を推進する。

### アジアの環境人材育成拠点形成事業

【予算額：1 百万円（1 百万円）、環境局環境国際戦略課】

アジアの途上国や都市が自らの力で環境改善の取組を進めることができるよう、JICA 等の支援や連携により、実践的な環境国際研修事業を推進していく。

海外から研修員を受け入れることにより、環境問題の解決に向けた実力を養成するとともに、現地の環境改善や海外諸都市とのネットワーク構築、ひいては環境国際ビジネスへの事業展開に繋げる。

## サステナブル環境ビジネス展開事業

【予算額：18 百万円（13 百万円）、環境局環境国際戦略課】

「SDGs 推進」又は「サーキュラーエコノミー推進」に資する環境関連技術、製品の海外展開を目指す市内中小企業等を対象に、現地での実証試験及び事業可能性調査（FS）に要する費用の一部を助成し、海外での事業展開を支援する。

## 環境国際協力推進事業

【予算額：3 百万円（3 百万円）、環境局環境国際戦略課】

経験豊かな市内企業技術者等を諸外国都市に派遣し、現地で相手都市も主体的に関わった実践的な技術指導を実施する。

また、国内外の関係機関と協働・連携した調査、情報収集や発信を行うとともに、各種都市間ネットワークを活用したプロジェクトを実施する。

更には市内企業や国際機関等と密に連携して、協力対象国や都市の「緑の成長」にも資する環境国際協力を目指す。

## アジアにおける廃プラスチック対策プロジェクト推進事業

【予算額：11 百万円（11 百万円）、環境局環境国際戦略課】

東南アジアにおいて、廃プラ再資源化や廃プラ適正処理等の環境技術導入を含めた課題解決提案活動を実施し、環境インフラ技術の輸出促進と SDGs 推進先進都市としてのブランド力向上を目指す。

## 掲載事業の問合せ先

局・室・委員会	担当課・室	TEL	掲載ページ
企画調整局	SDGs 推進室	582-2302	P5
環境局	グリーン成長推進課	582-2286	P2, P4
	再生可能エネルギー導入推進課	582-2238	P2, P3, P5
	環境イノベーション支援課	582-2630	P3, P4, P5, P6
	環境国際戦略課	662-4020	P6, P7
産業経済局	スタートアップ推進課	551-3605	P5
	中小企業振興課	873-1433	P5
	企業立地支援課	582-2065	P5
建築都市局	都市交通政策課	582-2518	P6
	都市再生企画課	582-2502	P6
	まちなか再生支援課	582-2454	P6
港湾空港局	計画課	321-5967	P3, P4
	エネルギー産業拠点化推進課	582-2994	P3